

# 県大立志塾2018

## 第2回 2018年8月18日[sat]

■ 開場	13:00
■ 開会・講演	13:30
■ 休憩	14:45
■ ワークショップ	15:00
■ 閉会	16:00

### 第一部 講演

## 「コミュニティーの重要性 ～人と人がつながる仕組み～」

### 講師

高知県立大学社会福祉学部

助教 雑賀 正彦

### 第二部

## ワークショップ

### Q.高知県を課題先進県から課題解決先進県にするにはどうしたらいいでしょうか

全国に10年先行する高齢化、近い将来に発生する南海トラフ地震、中山間地域問題…

高知県は今、このような課題に向き合い、地域住民、大学、行政、企業、NPO法人等が個別に、あるいは協働しながら解決に向けて真剣に取り組んでいます。志ある高校生たちも、高校生の立場で自主的・主体的に地域の様々な課題解決に挑戦しています。本講座は、「県大立志塾」に参加する高校生が、講師による講演を聴き、立志社中等の地域で活動する大学生と情報を共有し、議論し、解決に向けた方策を検討することをおして志を高めることを目的としています。

受講した高校生が、将来高知県に住み、高知県の未来を担う「志士」となることを期待しています。

会場	■ 高知県立大学永国寺キャンパス(駐車場はありません) 教育研究棟1階A110教室
対象	■ 高知県内の高校生 (定員30名 ※申込状況により定員増の場合があります)
参加費	■ 無料
申込	■ 学校ごとに取りまとめいただき、別添の申込書にご記入のうえメールまたはファックスにてお申し込み下さい。
締切	■ 2018年8月7日(火)

※保護者や教職員も講演を聴講できますが、ワークショップへの参加はご遠慮ください。また、本学の広報、資料等に使用するため、講座の写真を撮影いたしますので、ご意見のある方は当日ご連絡ください。

講師 ■ 雑賀 正彦(さいか まさひこ)

1970年生まれ、和歌山県出身。日本福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻修了、(修士 社会福祉学)。2017年9月まで約20年間(介護老人保健施設、社会福祉協議会、自治体)勤務を経て2017年10月高知県立大学に着任。研究領域は、地域福祉であり、中山間地域を抱えた自治体の地域生活支援体制整備について、フィールドワークを中心に研究している。主な活動は、和歌山県有田川町、紀美野町の介護保険制度での生活支援体制整備への関わり、介護支援専門員研修における個別支援と地域支援・地域福祉領域の講師として、現任者の育成にも関わっている。

個人での参加申込も可能ですが、各校でお取りまとめいただきますと幸いです

FAX : 088-821-7126  
E-mail : aeru@cc.u-kochi.ac.jp

高知県立大学高校生のための公開講座  
**県大立志塾2018**

**第2回 参加申込書**  
**締切 8月7日(火)**

**高等学校名等記入欄**

高等学校名	
担当者職・氏名	引率： 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
担当者連絡先	E-mail
	TEL

**参加生徒記入欄**

学年	氏名	学年	氏名

① お問い合わせ

高知県立大学 地域教育研究センター

地域連携課 担当:谷・宗石 TEL : 088-821-7125 FAX : 088-821-7126 E-mail : aeru@cc.u-kochi.ac.jp